

話した人

ふりがな

氏名

学校名

学年

今年の夏、（わたしは／ぼくは）こんなことがあったよ。

そんな今年の夏に読んだとびきりのお話が、

だった。

この本を書いた人の名前は、つばたじょうじ（坪田譲治）さんです。
まず、この本がどんなお話だったかを教えるね。

次に、このお話の中で、いちばん（好きだった・わくわくした・
かなしくなった）場面も、教えてあげるね。そのまま書いてみるよ。

この部分を今、声に出して読んでみたら、
な気もちになったよ。

このお話を読んだ気持ちを、画用紙に色でぬってみるとしたら、
色でぬってみたいなあ。

お話を読んだ今の気持ちは、がつきでえんそうするなら、
みたいなかんじかな。

もしも、この本の中に出てくる誰かに会えるんだったら、
に会いたいな。

そして、会ったら、まず
って言おう。
それから、
って言おう。

そして、こんなことを聞いてみたい。
？

それから、（大きな声で・小さな声で）
？

ふしぎだね。こうやって、本の中に出てくる人やどうぶつに、もし
会えたらって考えただけで、
な気持ちになるよ。

今年の夏は、
って書いたけど、最後にもう一つ付け足そう。

という本に出会えた夏は、
だ。

このワークシートの使い方

このワークシートは、二人一組で行います。

読みあいの相手を決めましょう。自分の思ったことや感じたことをいっしょにお話ししてみたい
なと思う相手が決まったら、「これから自分が話すことをよくきいて、シートの
そのまま書きこんでね」っておねがいします。相手はだれでもだいじょうぶです。

では、話す人を  さん、話を聞いてシートに書く人を  さんとします。

① ワークシートにそって、思ったり考えたりしたことを声にだしてお話しします。

② …お話を聞きながら、ワークシートの …の中に、

 さんがしゃべった言葉をそのまま書いていきます。

シートの終わりまで書いたら、  さんにわたします。

③ …かんせいしたシートを、声に出して読みます。

④ …さんが読むのをしっかり聞きます。

⑤ …二人で、つばたじょうじさんの

書いたお話について、じょうにおしゃべりします。

二人の役目を交代して、やってみると、
二人べつべつの、シートがかんせいです。

できる
かな？



シートもおしゃべりも
こうかん・こうかん



話を聞いて
書いた人

氏名

つばた じょうじ ぶんがく がっこう
坪田讓治文学「楽校」

「語りあい伝えあう讓治さんの世界」部門

※必ず記入してください

応募作品の 展示について	どちらかに○をつけてください 応募作品の展示を 1. 希望する 2. 希望しない
-----------------	--